



「平成」から「令和」へ

校長 神倉 美智子

新しい時代が始まりました。

昭和生まれの私は、これまでの人生のおよそ半分を「昭和」で、残り半分を「平成」で過ごしてきました。昭和の時代は私もまだ若く、感性豊かな時期だったせいか、時間がゆっくり流れ、印象に残る大きな出来事や変化が多かったような気がします。

ある時、私の通っていた小学校の隣にあった養護学校に、当時皇太子妃であった美智子様が慰問に訪れ、全校児童が養護学校の前の道に並んでお迎えしたことがありました。広い道ではないので、目の前をゆっくり通り過ぎる黒塗りの車の中から、美智子様がほほ笑んで手を振ってくださっていて、子供心にも、なんて上品できれいな方なんだろうと感動し、その日の夕食では家族に一生懸命にその時の話をしたのを覚えています。

美智子様は、民間から初めて皇室に入られた妃殿下でした。美しくて聡明な美智子妃は国民には大人気でしたが、それまでの皇太子妃はすべて皇族・華族出身でしたので、当然ながら、平民出身というだけで、皇后をはじめ、親せきや側近の中には、根強い反対勢力がありました。そんな中、皇太子を頼りにたった一人で宮中に嫁いでこられたわけですので、相当な精神的苦痛があったことは想像がつかます。それでも皇太子と協力して、少しずつ緩やかに、しかし強い信念をもって、古い宮中のしきたりを改革してこられました。

昭和64年1月7日の早朝、大々的に昭和天皇崩御のニュースが流れました。新聞は大きな見出しで1面から社会面までほとんどその記事で埋まっていた。その日から何日間も、テレビはすべて天皇崩御の番組ばかり。バラエティ番組は皆無で、CMも自粛され、わずかに流れるのはACジャパンの広告だけという、日本中で喪に服しているような日が何日間も続きました。

今回の改元は違います。準備万端でこの日を迎え、お元気で上皇となるご夫妻をお祝いするムードです。これも、数年前に天皇が自らそのお考えを述べられ、数年かけて実現した改革です。明仁天皇は美智子妃とご成婚以来、ご夫妻で数々の改革を実現してこられました。おそらくこれがお二人の最後の改革となることでしょう。終戦後は国の「象徴」となり、政治には口を出さない存在です。今は天皇だからと言って大きな力があるわけではありません。しかし、国民からの厚い信頼があるため、どんな総理大臣でも、そのお考えを無視はできません。

「改革」って大事ですね。学校も1年ごとのサイクルでまた新たな1年を始めるわけですが、毎年同じことの繰り返しではなく、年度末には1年を振り返り、少しずつ改善を進めています。それは小さな変化かもしれませんが、やがて大きな改革になっていくのだと思います。

今年度も白根小ではいくつかの改善を進めます。子どもたちの生活や安全にかかわること、宿泊学習に関すること、数年先を見通した改善点など、多岐にわたっています。詳しくは5月31日（金）の学校説明会でお話いたします。学校説明会の後にはPTA総会、そして体育館での簡単な懇親会も計画しています。ぜひご参加くださり、ご意見をお聞かせいただくとありがたいです。

◆ 5月の目標 ◆

【生活】

気持ちのよい

返事やあいさつをしよう

【保健】

しせいを正しくしよう

【給食】

食事のマナーを

身につけよう



1年生を迎える会*

16日(火)に、1年生を迎える会を行いました。6年生と手をつなぎ、ドキドキしながら入場した1年生でしたが、お兄さんお姉さんに温かく迎えられ、すぐに笑顔になれました。1年生に白根小のことを好きになってもらおうと、クイズを考えたり、プレゼントを作ったりと、たくさん準備をしてきましたが、1年生の笑顔に、2～6年生も「がんばってよかった！これからよろしくね！」と喜んでいました。





5組

ブロック交流会に向けて！

旭区の小学校のブロック交流会に向けて、5組でダンスやゲームの練習をしました。当日、より楽しんで活動したり、他校の友達と仲を深めたりすることができるようにみんなで一生懸命練習しました。当日の活動は、1年生から6年生までのたてわりのグループで行うこともあるので、グループのメンバーの確認や整列の仕方の練習もしました。高学年がリーダーになり、下の学年の子たちに進んで声かけをしている姿が見られ頼もしく感じました。各グループに分かれ、しおりを使って当日の動きの確認も細かく行ったので、当日は見通しをもって活動できると思います。



1年生



ピカピカの1年生 頑張ってます！

入学して数週間がたちました。1年生にとっては、全てが新しい生活ですが、担任や6年生などのサポートを受けながら、みんなよく頑張っています。朝や帰りの支度もだんだんと上手になり、自分一人で最後までできる子も増えてきました。給食の準備や片づけの仕方も事前に練習をして、自分たちの力で協力して進められるようになってきました。これからも様々な学習や活動に楽しく取り組んでほしいです。

2年生

「ふきのとう」の音読発表会をしました！

2年生の国語の学習で、「ふきのとう」の音読発表を行いました。どんな工夫をして音読すればよいか子どもたちと話し合い、登場人物の気持ちや様子が伝わるように練習してきました。

お互いの発表をよく聞き合っ、友達の発表を楽しんだり、読み方のよさを見つけたりすることができました。これからの国語の学習にも生かしていきたいと思います。



3年生

音楽室での授業が始まりました！

3年生になり、音楽室での音楽の授業が始まりました。楽器に囲まれた教室で、グランドピアノにのせて歌い、少し大きな椅子で学ぶ。子どもたちは、そんな今までとは違う音楽の授業を楽しみにしているようです。

歌の指導では、自分たちの声を録音して聴き、どんなことに気を付ければよいか確認してから再び歌うという練習をしました。自分たちの声を聴くのは少し恥ずかしそうでしたが、2回目はより綺麗な声で歌うことができていました。

これからもどんどん新しい学習を音楽室ですていくので、約束を守って楽しく利用していきたいです！





4年生



旭工場見学へ行ってきました！

社会科のごみについての学習の一環として、環境事業局の旭工場へ見学に出かけました。4年生になって初めての社会科見学に、子どもたちはとてもワクワクしていました。工場に運ばれたごみがどのように処理されるのか、間近で見ても確かめることができました。巨大なクレーンでごみを移動させる様子には、「すごい！」ととても興味をもっていました。

横浜市の取り組み「G30」や「3R夢」についても詳しく知ることができたので、自分たちにもできることは何か、これからの学習で考えていきたいと思っています。

5年生



一年後を見据えて！

5年生になり、高学年の仲間入りをしました。6年生と力を合わせ、学校の中心として、全員が学校全体のために自分の力を発揮する必要があります。学年集会では、最高学年となる一年後を見据えて、年間行事の確認や、どんな学年にしたいかを話し合い、活発な意見を出し合いました。また、委員会が始まり、前向きに取り組む姿も見られています。5年生としての自覚をもち、何事にも挑戦していきましょう！！

6年生



白根小学校の最高学年として！

6年生になってからの初めての学年集会で、どんな6年生になりたいか、どんな姿を目指したいかを話し合いました。「頼りになる6年生になりたい」「やるときはやる。けじめをつける」などの意見が出て、最高学年としての意欲と自覚を高めました。白根小学校の子どもたちのお手本となれるよう、一日一日を大切に頑張りたいと思います。

ペア学年の1年生との関わりで、朝の支度や給食の準備、掃除などのお手伝いをしています。1年生にやさしく声をかけてリードする姿が頼もしいです。

特別支援について

本校では、学習に対する特別支援の一環として、スマイルルームでの少人数学習を実施しています。

利用にあたっては、外部機関（特総センター、療育センター、医療機関等）の判断が必要になります。

詳細は、学校までお尋ねください。



白根小学校では、地域の方と顔の見える関係を築く一つの手段として、学校だよりはできるだけ子どもを通して、お手元に届くようにしています。ご理解ご協力よろしくお願いします。